

すずかけヘルスケアホスピタル広報誌

PLATANUS

Vol.48
Winter 2024-
2025

病院理念

旅人が疲れを癒した、すずかけの木陰のように やさしさと思いやりにあふれた 医療と介護を提供し 地域社会に貢献します。



すずかけインフォメーション①

病院機能評価更新認定

当院は、2024年6月に公益財団法人日本医療機能評価機構の「病院機能評価 3rdG:Ver.3.0」及び「高度・専門機能：リハビリテーション（回復期）Ver.1.0」の更新受審を行い、同機構の定める認定基準を達成していることが認められ、認定の更新となりました。1月10日に認定証が到着し更新が完了いたしました。今回の更新で3度目の認定となります。※

※ 高度・専門機能は前回受審時は「付加機能」審査となっておりますが、2019年10月から新たに「高度専門機能」という審査基準となりました。専門機能の認定は付加機能も含め、2度目の認定となります。

病院機能評価とは…

病院の運営管理および提供する医療について日本医療機能評価機構より中立的、科学的・専門的な見地から第三者評価を受けます。4つの評価対象領域から構成される評価項目を用い、病院組織全体の運営及び提供する医療について評価されます。項目ごとにS・A・B・Cで判定されます。



当院の認定内容

- 主たる機能「リハビリテーション病院」3rdG:Ver3.0
- 副機能「慢性期病院」3rdG:Ver3.0
- 高度・専門機能：リハビリテーション（回復期）Ver.1.0

評価判定について

- S 評価：秀でた取り組みをしている
A 評価：適切に行われている
B 評価：一定の水準に達している
C 評価：一定の水準に達していない
- ※ 高度・専門機能はⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳで判定されます。
S=Ⅰ, A=Ⅱ, B=Ⅲ, C=Ⅳ

受審結果

	S(Ⅰ)	A(Ⅱ)	B(Ⅲ)	C(Ⅳ)
主機能：リハビリテーション病院	2	71	9	0
副機能：慢性期病院	0	20	2	0
高度・専門機能：リハビリテーション（回復期）	0	42	6	0

◎ 「S 評価」は評価項目の達成度が優れ、かつ、その評価項目に関連して、病院独自の優れた取り組みがある場合に評価されます。

前回よりも高評価だった項目

【主機能】

- 1-1-2 患者が理解できるような説明を行い、同意を得ている
- 1-1-5 患者の個人情報・プライバシーを適切に保護している
- 1-2-3 地域に向けて医療に関する教育・啓発活動を行っている
- 2-2-20 生活機能の向上を目指したケアをチームで実践している
- 4-3-3 専門職種に応じた初期研修を行っている



【高度・専門機能】

- 2-3-1P 理学療法士は役割・専門性を発揮している
- 2-3-2P 理学療法士は患者の実生活を踏まえた指導・支援を行っている
- 2-3-10 作業療法士は役割・専門性を発揮している
- 2-3-20 作業療法士は患者の実生活を踏まえた指導・支援を行っている
- 2-3-2S 言語聴覚士は患者の実生活を踏まえた指導・支援を行っている
- 2-3-4S 言語聴覚士は質向上に向けた活動に取り組んでいる
- 3-1-1 初期評価を適切に行っている
- 3-3-1 定期的な情報共有による新たな課題の評価・検討を行っている



S 評価となった項目

1-2-3 地域に向けて医療に関する教育・啓発活動を行っている

地域リハビリテーション支援センターの指定を受けて活動している点や、地域の社会福祉協議会や小、中学校等の健康講座・交流会への看護師・療法士派遣等、今年度特に力を入れてきた、地域貢献のための医療従事者派遣事業について良い評価をいただきました。

2-2-20 生活機能の向上を目指したケアをチームで実践している

看護職員や療法士の早出・遅出勤務による、朝夕の更衣や食事・就寝前ケアの介入の充実、歯科衛生士にが全患者対象の口腔内スクリーニングを行い、誤嚥性肺炎予防や摂食嚥下機能の向上を行っている点、管理栄養士が、昼食後のミールラウンドを行い、積極的に食事指導している点など、個々の専門職の特性を活かした取り組みについて評価されました。さらに、それらの情報を共有して、個別のリハビリテーションに活用するなど、生活機能を目指したチームでの実践が特に高い評価を受けました。

まとめ

今回の更新受審によって、今後の課題も明確になりました。認定病院として、より一層の医療の質と機能の向上を目指し、努力いたします。

すずかけインフォメーション②

1月に新たに3名の外国人技能実習生を迎える当院では、日本の文化に親しんでもらう取り組みを実施中です。前回の夏祭り参加に続き、今回は「餅つき」を企画。未経験の職員も多いので、まずはやってみよう！と数名の職員で餅つき体験を行いました。本番に向けて味にも技にも自信が持てました。



すずかけインフォメーション③

リニューアル第2回！ すずカフェ 開催しました

リニューアルオープン第2回目のすずカフェは、磐田南交流センターをお借りして開催しました。会場の和室に合わせて、お菓子も和テイストを取り入れてみました。

とても和やかな雰囲気でもはざみ、参加した職員も楽しいひと時を過ごすことができました。

次回は4月以降の開催となりますが、詳細が決まり次第、ホームページ・チラシ等でご案内いたします。よりパワーアップした次回の「すずカフェ」にご期待ください。



外来担当表

診療内容	診察時間	月	火	水	木	金
脳神経外科・内科	8:30～12:00		久野 智彦 くの		久野 智彦 くの	
脳神経外科・内科 (認知症相談)	8:30～12:00			西川 方夫		西川 方夫
整形外科・リウマチ科	8:30～12:00	久野 成夫 ひさの	久野 成夫 ひさの			久野 成夫 ひさの
専門外来 (循環器)	(月) 14:00～16:00 (水) 8:30～12:00	鈴木 佑一		中野 秀		
リハビリテーション	午前	●	●	●	●	●
	午後	●	●	●	●	●

※学会出席等で、担当医師変更や休診となる場合があります。
※休診日：土曜日、日曜日、祝祭日、GW・年末年始

※診察には事前予約が必要となります。お電話にて予約をお願いいたします。
※火・木の脳神経外科・内科は**完全予約制**となります。ご了承ください。

医師紹介

病院長 久野 智彦 (くの ともひこ) 脳神経外科・リハビリテーション科 日本専門医機構認定脳神経外科専門医 義肢装具等適合判定医師 日本専門医機構認定リハビリテーション科専門医 浜松医科大学臨床准教授 日本リハビリテーション医学会指導医	非常勤 鈴木 佑一 (すずき ゆういち) 循環器内科 日本内科学会認定医
常勤 西川 方夫 (にしかわ みちお) 脳神経外科 医学博士 日本認知症学会専門医 日本脳神経外科学会認定脳神経外科専門医 認知症サポート医 日本リハビリテーション医学会認定臨床医	非常勤 中野 秀 (なかの すぐる) 循環器内科 日本専門医機構認定内科専門医 日本循環器学会認定循環器専門医
常勤 久野 成夫 (ひさの しげお) 整形外科・リウマチ科 日本整形外科学会認定整形外科専門医 日本整形外科学会認定脊髄神経病医 日本整形外科学会認定リウマチ医 日本整形外科学会認定運動器リハビリテーション医	非常勤 大石 享平 (おおいし きょうへい) 呼吸器内科 日本内科学会認定総合内科専門医 日本アレルギー学会認定アレルギー専門医 日本呼吸器学会認定呼吸器専門医 日本結核・非結核抗酸菌症学会抗酸菌症認定医
常勤 清水 恵 (しみず けい) リハビリテーション科 日本リハビリテーション医学会認定専門医 義肢装具等適合判定医師 日本呼吸器外科学会認定登録医 日本外科学会認定専門医	非常勤 高橋 麻美 (たかはし まみ) リハビリテーション科 日本リハビリテーション医学会認定専門医 浜松医科大学特任助教 義肢装具等適合判定医師
常勤 磯部 貴之 (いそべ たかゆき) リハビリテーション科 日本専門医機構認定リハビリテーション科専門医	非常勤 横小路 桃子 (よここうじ ももこ) 歯科 日本口腔外科学会認定口腔外科専門医 日本アンチエイジング歯科学会認定医師 日本化学療法学会抗菌化学療法認定歯科医師 歯科医師臨床研修指導医 インфекシオンコントロールドクター

※ 歯科の外来診療は行っておりません。2025年1月現在

■ 病院概要

回復期リハビリテーション病棟 (106 床) ・ 医療療養病床 (54 床) ・ 労災保険医療機関指定
 日本脳ドック協会認定施設 ・ 日本リハビリテーション医学会研修施設 ・ 日本認知症学会専門医教育施設
 日本医療機能評価機構認定病院 ・ 主たる機能：「リハビリテーション病院」3rdG：Ver3.0
 副機能：「慢性期病院」3rdG：Ver3.0 ・ 高度・専門機能：「リハビリテーション(回復期)」Ver.1.0



■ 日本医療機能評価機構認定病院とは

質の高い医療サービスを提供していくために第三者機関である公益社団法人
 日本医療機能評価機構が専門的な見地から中立的・客観的な評価を行い、
 すべての評価項目が認定基準を満たし、認定証が発行されている病院です。



https://www.suzukake.or.jp/healthcare/ E-mail:healthcare@suzukake.or.jp
 〒438-0043 静岡県磐田市大原2042-4 TEL:0538-21-3511